

発火する可能性のある ごみに注意してください!

- **リチウムイオン電池などの小型充電電池**は、強い衝撃が加わったり変形したりすると、発熱、発煙、発火するなど**大変危険**です。
充電式小型家電も同様に**大変危険**です。

例: デジタルカメラ、加熱式たばこ、スマートフォン、シェーバーなど



- **ライターや中身の残ったスプレー缶**なども、**火災の原因**となります。
- ライターやスプレー缶、リチウムイオン電池など、発火する可能性のある「ごみ」を不適切な分別のまま排出すると、ごみ集積場や収集車、焼却工場、埋立地などでの火災の原因となり、大変危険です。
正しく分別していただき、**可燃ごみには絶対に入れないでください。**

家庭ごみとして、市の収集に出す場合は、

- ◆ **ライター**は、他の不燃ごみとは別の袋に入れ、袋に「ライター」と書いて、「**不燃ごみ**」として排出してください。
- ◆ **スプレー缶**は中身を空にして「**資源ごみ**」として排出してください。
- ◆ **充電式小型家電**は、充電電池を取り外してから、大きさにより「**不燃ごみ**」または「**大型ごみ**」として排出していただくか、**小型家電リサイクル**に御協力ください。
外した充電電池は、両極をセロハンテープで止めて、「**有害ごみ**」として排出してください。



家庭ごみであっても市以外の収集に出す場合や、事業ごみの場合には、分別区分や排出方法は、契約している収集運搬業者の定めた方法を守ってください。

